



## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月29日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン  
 コード番号 7732 URL <https://www.topcon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 聡  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 秋山 治彦 (TEL) 03-3558-2536  
 財務本部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月10日 配当支払開始予定日 2021年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	81,251	39.0	6,980	—	6,285	—	3,883	—
2021年3月期第2四半期	58,465	△15.9	△768	—	△1,797	—	△2,037	—

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 4,207百万円(—%) 2021年3月期第2四半期 △1,202百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	36.92	36.92
2021年3月期第2四半期	△19.38	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	167,232	73,830	43.3	688.46
2021年3月期	168,210	70,687	41.2	659.31

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 72,433百万円 2021年3月期 69,351百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2022年3月期	—	10.00			
2022年3月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	16.6	12,500	89.6	10,500	87.9	6,500	173.5	61.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	108,179,842株	2021年3月期	108,156,842株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	2,969,461株	2021年3月期	2,969,391株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	105,193,981株	2021年3月期2Q	105,169,087株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在においての将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における経済環境は、世界的に新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が広がり、コロナ禍からの経済活動の回復が進みました。その一方で、感染抑制が進まない東南アジア等での景気低迷や、原材料価格高騰、半導体不足、コンテナ不足による物流コストの高騰といった事象が既に深刻化してきており、経済活動への影響が現われ始めています。

このような経済環境にあって当社グループは、『「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。』を経営理念に掲げ、持続的な企業価値向上の実現に取り組んでまいりました。

こうした中で、当第2四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、世界各国での経済活動回復に伴って増加し、81,251百万円（前年同期と比べ39.0%の増加）となりました。利益面では、主にこの売上高増加の影響により、営業利益は6,980百万円（前年同期と比べ7,749百万円の増加）となり、経常利益は6,285百万円（前年同期と比べ8,083百万円の増加）となりました。これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,883百万円（前年同期と比べ5,921百万円の増加）となりました。

#### （事業セグメント毎の経営成績）

スマートインフラ事業は、アジア地域での新型コロナウイルス感染拡大影響は続いているものの、日本国内ではi-Construction適用工事の拡大や新製品投入の効果等により販売が増加し、欧米向けの測量機・レーザの販売も引き続き好調に推移したこと等により、売上高は18,973百万円（前年同期と比べ27.4%の増加）となりました。営業利益は、部材価格の高騰の影響が出始めているものの、売上高の増加による利益増により、3,242百万円（前年同期と比べ82.4%の増加）となりました。

ポジショニング・カンパニーは、主力の北米・欧州において建設・農業市場が順調に拡大し、測量機やICT自動化施工及びIT農業システムの販売が増加したことにより、売上高は45,279百万円（前年同期と比べ40.9%の増加）となりました。営業利益は、部材価格や物流費の高騰の影響が出始めているものの、売上高の増加による利益増により、5,442百万円（前年同期と比べ152.2%の増加）となりました。

アイケア事業では、前年同期はロックダウンの影響を強く受けて販売が大きく減少しておりましたが、その後は回復し、当期は主に北米・欧州・中国でのスクリーニング機器の販売拡大や、リモート検眼機の堅調な販売等により、売上高は25,252百万円（前年同期と比べ50.4%の増加）となりました。営業利益は、部材価格や物流費の高騰の影響が出始めているものの、売上高の増加による利益増により、515百万円（前年同期と比べ2,903百万円の増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①当第2四半期の財政状態の状況

当第2四半期末の財政状態は、総資産が167,232百万円、純資産が73,830百万円、自己資本比率が43.3%となりました。総資産は、主に子会社株式取得に伴う無形固定資産の増加の一方、売上債権が減少したこと等により、前期末（2021年3月期末）に比べ、977百万円減少いたしました。また、純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等により、3,142百万円増加いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末（2021年3月期末）から2.1%の増加となりました。

②当第2四半期のキャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間(6ヶ月)における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、固定資産の取得や借入金の返済等による「資金」の減少があったものの、営業活動によるキャッシュ・フロー等の「資金」の増加により、前年度末に比べ、157百万円増加し、20,604百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による「資金」の増加は、11,739百万円(前年同期は7,588百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上や、売上債権が減少したこと等により「資金」が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による「資金」の減少は、5,094百万円(前年同期は4,036百万円の減少)となりました。これは主に、固定資産の取得や、子会社株式の取得による支出等による「資金」の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による「資金」の減少は、6,612百万円(前年同期は1,403百万円の減少)となりました。これは主に、借入金の返済や、配当金の支払等による「資金」の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日(2021年10月29日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,815	20,966
受取手形及び売掛金	42,028	37,153
商品及び製品	17,570	18,047
仕掛品	1,537	1,942
原材料及び貯蔵品	13,298	14,677
その他	9,665	9,632
貸倒引当金	△2,973	△3,082
流動資産合計	101,942	99,336
固定資産		
有形固定資産	22,520	23,105
無形固定資産		
のれん	9,307	8,456
その他	18,648	20,612
無形固定資産合計	27,955	29,068
投資その他の資産	15,792	15,721
固定資産合計	66,268	67,896
資産合計	168,210	167,232
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,880	12,497
1年内償還予定の社債	-	10,000
短期借入金	12,530	10,161
リース債務	1,357	1,392
未払法人税等	1,005	1,456
製品保証引当金	1,009	1,228
その他	20,278	19,672
流動負債合計	49,062	56,409
固定負債		
社債	30,000	20,000
長期借入金	5,162	2,970
リース債務	3,937	3,660
役員退職慰労引当金	51	55
退職給付に係る負債	4,582	4,503
その他	4,727	5,802
固定負債合計	48,460	36,992
負債合計	97,522	93,402

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,697	16,706
資本剰余金	20,599	20,608
利益剰余金	37,074	39,905
自己株式	△3,170	△3,170
株主資本合計	71,200	74,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,095	1,088
繰延ヘッジ損益	△14	2
為替換算調整勘定	△2,360	△2,221
退職給付に係る調整累計額	△569	△485
その他の包括利益累計額合計	△1,849	△1,616
新株予約権	67	22
非支配株主持分	1,269	1,374
純資産合計	70,687	73,830
負債純資産合計	168,210	167,232

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
売上高	58,465	81,251
売上原価	30,075	39,667
売上総利益	28,389	41,583
販売費及び一般管理費	29,158	34,602
営業利益又は営業損失(△)	△768	6,980
営業外収益		
受取利息	47	23
受取配当金	30	16
投資有価証券評価益	-	162
助成金収入	92	-
その他	122	109
営業外収益合計	293	311
営業外費用		
支払利息	345	219
持分法による投資損失	194	223
為替差損	184	53
支払補償費	-	187
その他	598	322
営業外費用合計	1,322	1,006
経常利益又は経常損失(△)	△1,797	6,285
特別利益		
補助金収入	-	495
特別利益合計	-	495
特別損失		
特別退職金	162	-
特別損失合計	162	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,960	6,781
法人税、住民税及び事業税	356	2,858
法人税等調整額	△309	△51
法人税等合計	47	2,806
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,007	3,974
非支配株主に帰属する四半期純利益	30	91
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,037	3,883



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,007	3,974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	293	△6
繰延ヘッジ損益	33	16
為替換算調整勘定	325	145
退職給付に係る調整額	101	83
持分法適用会社に対する持分相当額	52	△6
その他の包括利益合計	805	232
四半期包括利益	△1,202	4,207
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,210	4,116
非支配株主に係る四半期包括利益	8	91

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,960	6,781
減価償却費	3,342	3,644
のれん償却額	955	923
貸倒引当金の増減額(△は減少)	41	72
受取利息及び受取配当金	△78	△39
支払利息	345	219
補助金収入	-	△495
特別退職金	162	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	62	27
売上債権の増減額(△は増加)	6,646	5,044
棚卸資産の増減額(△は増加)	602	△1,810
未収入金の増減額(△は増加)	1,342	593
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,735	△377
未払金の増減額(△は減少)	△23	△672
未払費用の増減額(△は減少)	1,363	67
その他	996	395
小計	9,063	14,373
利息及び配当金の受取額	70	36
利息の支払額	△327	△216
特別退職金の支払額	△162	-
法人税等の支払額	△1,056	△2,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,588	11,739
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△724	△56
定期預金の払戻による収入	55	56
有形固定資産の取得による支出	△2,486	△2,362
有形固定資産の売却による収入	97	69
無形固定資産の取得による支出	△879	△1,018
投資有価証券の取得による支出	△161	△56
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△1,651
事業譲受による支出	△19	△33
長期貸付けによる支出	△3	-
その他	85	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,036	△5,094

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,092	△3,880
長期借入れによる収入	2,312	-
長期借入金の返済による支出	△2,649	△918
社債の発行による収入	20,000	-
社債の償還による支出	△10,000	-
リース債務の返済による支出	△732	△761
配当金の支払額	△1,051	△1,051
自己株式の取得による支出	△0	△0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△139	-
その他	△51	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,403	△6,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	△120	125
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,027	157
現金及び現金同等物の期首残高	15,784	20,446
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,811	20,604

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,016	30,289	16,659	499	58,465	—	58,465
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,870	1,851	126	1	5,849	△5,849	—
計	14,886	32,141	16,785	500	64,314	△5,849	58,465
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,777	2,157	△2,388	△255	1,291	△2,060	△768

(注) セグメント利益の調整額△2,060百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び全社費用(先端研究開発費用)であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,461	43,029	25,160	599	81,251	—	81,251
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,511	2,249	92	0	8,854	△8,854	—
計	18,973	45,279	25,252	600	90,106	△8,854	81,251
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,242	5,442	515	△162	9,038	△2,057	6,980

(注) セグメント利益の調整額△2,057百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び全社費用(先端研究開発費用)であります。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	19,064	13,443	3,942	4,575	3,532	44,559
連結売上高						58,465
連結売上高比(%)	32.6	23.0	6.7	7.8	6.0	76.2

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	26,172	20,654	5,689	7,005	5,515	65,036
連結売上高						81,251
連結売上高比(%)	32.2	25.4	7.0	8.6	6.8	80.0

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。  
2. 「その他」の区分に所属する主な国又は地域の内訳は以下のとおりであります。  
中南米、中東、ロシア、アフリカ